



大府記者クラブ各位

「第2回 健康寿命をのばそう！アワード」優良賞受賞

大府市は、厚生労働省が推進するスマートライフプロジェクトの一環である「第2回健康寿命をのばそう！アワード」で厚生労働賞健康局長賞／優良賞(自治体部門)を受賞しました。

■受賞取組名：大府健康長寿サポート事業

—運動等を通して、認知症(介護)を予防できるまちを目指して—

■受賞者名：大府市(愛知県)

■受賞取組概要：後期高齢者の増加とともに認知症の発症が増加していく中で、認知症発症の予防や遅延により、「社会保障費の増大を抑えること」と「健康で長生きができること」を目的とした事業。この事業は、介護予防教室に参加した高齢者のみの認知症予防を目的としたものではなく、高齢者全住民を対象とした健康チェックや、広報、メディア、講演会を通じた周知活動によって地域全体が認知症予防に取り組む意識が向上することを目的としている。また、取組の成果は、国立長寿医療研究センターが科学的手法によって分析して、効果的な認知症予防の方法を全国に向けて発信するとともに、施策立案の基礎資料を供給することを目的としている。

大府市では、研究機関との協働により、効果的で継続的な介護予防の取組を多くの市民に提供し、着実に実践モデルを確立し効果の検証を進めてきた。今後は、地域全体での医療費や介護費用削減に対する効果分析、若年層から生活習慣改善への取組を促進することで「認知症発症予防ができるまち大府」を確立して、国内にPRするとともに、国内外に効果的なモデルを発信していく。

■第2回健康寿命をのばそう！アワードの実施概要と表彰式

募集部門：1. 企業部門 2. 団体部門 3. 自治体部門

応募対象：生活習慣病予防の啓発活動、健康寿命をのばすことを目的とする、優れた取組を行っている企業・団体・自治体

表彰：厚生労働大臣／最優秀賞(1件)、優秀賞(企業部門、団体部門、自治体部門各1件) **厚生労働省健康局長／優良賞**(企業部門、団体部門、自治体部門各5件以内)

表彰式：11月11日13:00～ 都市センターホテル 出席者 岡村 秀人(大府市副市長)
東京都千代田区平河町2-4-1

主催：スマートライフプロジェクト(厚生労働省)

後援：健康日本21推進国民会議、健康日本21推進全国連絡協議会



■参考情報

1 「Smart Life Project」(スマート ライフ プロジェクト)とは(厚生労働省発表資料より)

厚生労働省では、国民の健康寿命延伸のため、主に生活習慣の予防を目的とした「すこやか生活習慣国民運動」を実施し、「適度な運動」「適切な食生活」「禁煙」を推進してきました。

平成22年度からは、さらにこの活動を広げるために、幅広い企業や団体との連携を主体とした「Smart Life Project」をスタートし、3つのテーマについて、具体的アクションへの認知と理解向上を目指し、さらなる普及を図っています。

賛同企業・団体数は平成25年10月末日現在、1,583団体に上ります。

2 大府健康長寿サポート事業

平成23年度に大府市と国立長寿医療研究センターと共催で、65歳以上の大府市民を対象に『脳とからだの健康チェック』を実施。その事後教室として、「リフレッシュ教室」「スマイル教室」「健康長寿塾」の3つの認知症・介護予防教室を実施している。この予防教室は、健康チェックの結果に基づき、要介護状態や認知症になる恐れがある高齢者を対象として実施している。また、教室の特徴は、本田技術研究所が開発した先進的な歩行アシスト機器を用いた介護予防運動プログラムや、国立長寿医療研究センターが開発して厚生労働省の認知症予防マニュアルに採用された認知症予防プログラム等を実施している。



■この件に関する問い合わせ先

大府市役所 健康文化部 健康推進課 健康都市推進室

担 当： 島田真希 (シマダマキ)

電 話： 0562-45-6226

F A X： 0562-47-2888

E-mail： kenkotoshi@city.obu.lg.jp